2019 年 5 月 29 日

Kudan とタレス・グループが次世代トラッキングシステムに向けて パートナーシップを締結

リアルタイムの 3D 点群生成と位置認識のソフトウェアアルゴリズムである KudanSLAM を提供するＫｕｄａｎ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役　大野智弘、以下Ｋｕｄａｎ）は、Kudan と航空宇宙、防衛、セキュリティのリーディングカンパーとして関連製品およびソリューションを提供するであるタレス・グループが、次世代のトラッキングシステムの開発を加速させる目的で、パートナーシップを結ぶことを 2019 年 5 月 29 日にアナウンスしております。

KudanSLAM は高速・低消費電力・高精度・高ロバストで動作し、完全に汎用です。パートナーシップを通して、Kudan とタレス・グループは高度なコンピュータビジョン技術と慣性センシング技術を融合し、防衛、産業、R&D 市場に向けて理想的なトラッキングを可能とするイノベーティブな製品とソリューションを提供していきます。

【タレス・グループについて】

タレス・グループ（Thales Group）は航空宇宙、防衛、セキュリティを主要事業分野とする国際的企業です。タレス・グループは、専門性、人材、文化ユニークな多様性を組み合わせることにより、技術者は極めて高度な技術とソリューションを設計して提供しています。海の底から宇宙やサイバースペースの深淵に至るまで、ますます拡大していく複雑性とあらゆる意思決定を乗り越え、顧客がスマートに思考して素早く行動することを助けます。2018 年時点で、68 ヶ国に 8 万人の従業員、年間売上は 190 億ユーロ（約 2.3 兆円)。詳細な情報は、https://www.thalesgroup.com/en より入手可能です。

【Kudan 株式会社について】

Kudan（東証上場コード: 4425）は機械（コンピュータやロボット）の「眼」に相当する人工知覚（AP）のアルゴリズムを専門とする Deep Tech（ディープテック）の研究開発企業です。人工知覚（AP）は、機械の「脳」に相当する人工知能（AI）と対をなして相互補完する Deep Tech として、機械を自律的に機能する方向に進化させるものです。 現在、Kudan は高度な技術イノベーションによって幅広い産業にインパクトを与える Deep Tech に特化した独自のマイルストーンモデルに基づいた事業展開を推進しており、独自の人工知覚（AP）技術に加えて、人工知能（AI）や IoT（Internet of Things）との技術融合に向けた Machine Perception（機械知覚）Deep Perception（深層知覚）や Neural Perception Network（知覚ニューラルネットワーク）に関する研究開発を行っています。詳細な情報は、https://www.kudan.io/?lang=ja より入手可能です。

■会社概要

会　社　名：　　Ｋｕｄａｎ株式会社

証券コード：　　4425

代　表　者：　　代表取締役　大野 智弘

■問い合わせ先

hello@kudan.eu